

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立美保関小学校）

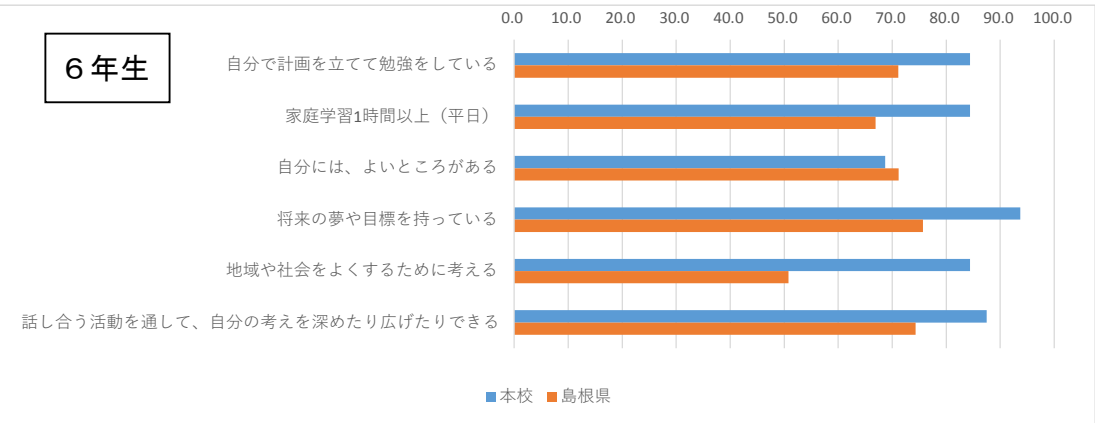
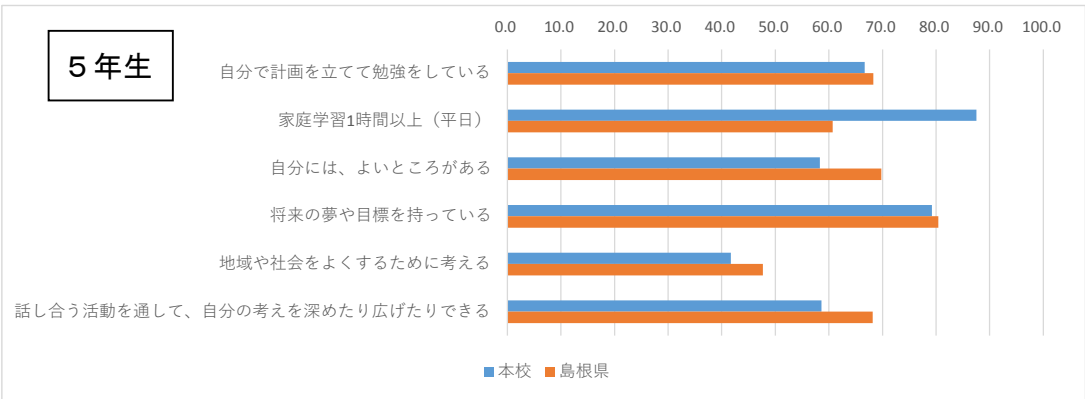
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年国語	○漢字を読み書きする問題の正答率が高い。 ○物語や説明文の内容を読み取る問題の正答率が高い。 特に説明文は普段の学習から興味をもって読み進めており、情報を整理したり比較したりして捉えることができている。 ●資料を読み自分の考えを指定された長さや理由を明確にして書く問題の正答率が低い。	6年国語	○資料を読み、わかることや自分の考えを、指定した長さで理由を明確にしなが、文章を書く問題の正答率が高い。 ○敬語の使い方や熟語の成り立ちなど、言葉に関する問題の正答率が高い。 ●漢字の読みや接続詞に関する問題の正答率が低い。
5年算数	○整数・小数・分数について、数の大小や仲間分けについて問われている問題の正答率が高い。 ○分数のたし算・ひき算に関する問題の正答率が高い。 ●小数のかけ算・わり算に関する問題の正答率が低い。特に式の意味を理解したり自分の考えを説明したりする問題について正答率が低い。普段の取り組みでも小数点を打ち間違えたり、桁が多いと計算間違いをしやすい傾向にある。	6年算数	○分数のかけ算、わり算に関する問題の正答率が高い。 ○円の面積や角柱の面積を求める問題の正答率が高い。 ●縮尺を求めたり、比を活用して解いたりする問題の正答率が低い。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5年	○ニュースに関心があり、見ていると回答した児童の割合が高い。 ○平日1時間以上家庭学習する習慣が定着している児童が多い。 ●テレビを見る時間を自分で決めていると回答した児童の割合が低い。テレビに限らず、メディアとの関わりが課題である。	6年	○地域の行事に参加したり、地域をよりよくするためにできることを考えたりしている児童の割合が高い。 ○平日1時間以上家庭学習する習慣が定着している児童が多い。 ●学校での出来事を家庭で話したり、家の人に挨拶をしたりする児童の割合が低い。
----	---	----	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 24名 6年生 32名 ※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。